

パソコンでQRコードを読み取る方法

旅行案内や役所のお知らせなど、QRコードが入った文書が増えています。
今回はパソコンでこのQRコードを読み取って内容を表示するようにしてみましょう。

1. QR読み取り用の無料ソフトをインストール

(備考: Windows 11では標準のカメラアプリでQRコードを読み取れる可能性があります)

(1)「Microsoft Store」を開く

「スタート」→「Microsoft Store」とクリックする→「Microsoft Store」の頁が開く(図1)。

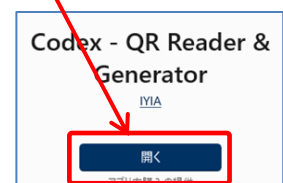
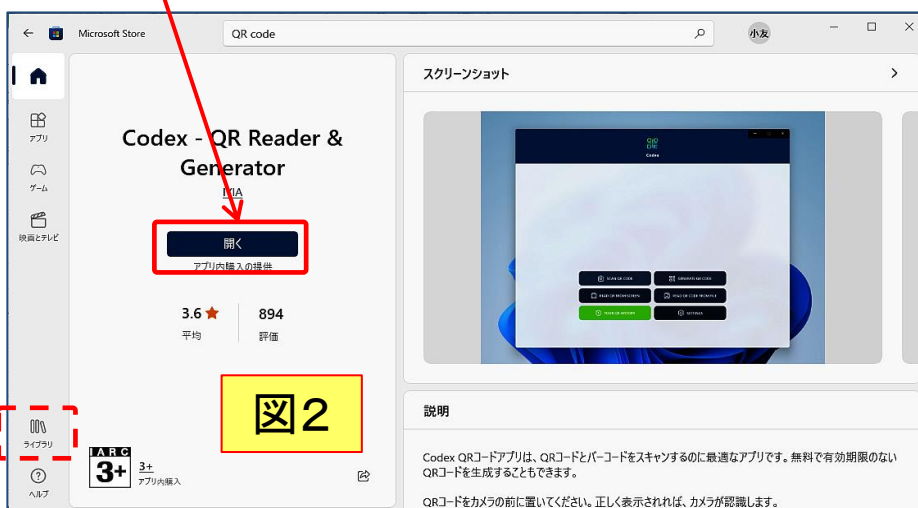
(2)「Microsoft Store」の頁で、QRコード用のソフトを検索する

頁最上部の検索窓に「QR code」と入力してEnterキーをクリックする→QRコード用のソフトがいろいろ表示されるので、「無料」の「Codex - QR Reader & Generator」をクリック。



(3) 選択したソフト「Codex - QR Reader & Generator」のインストール

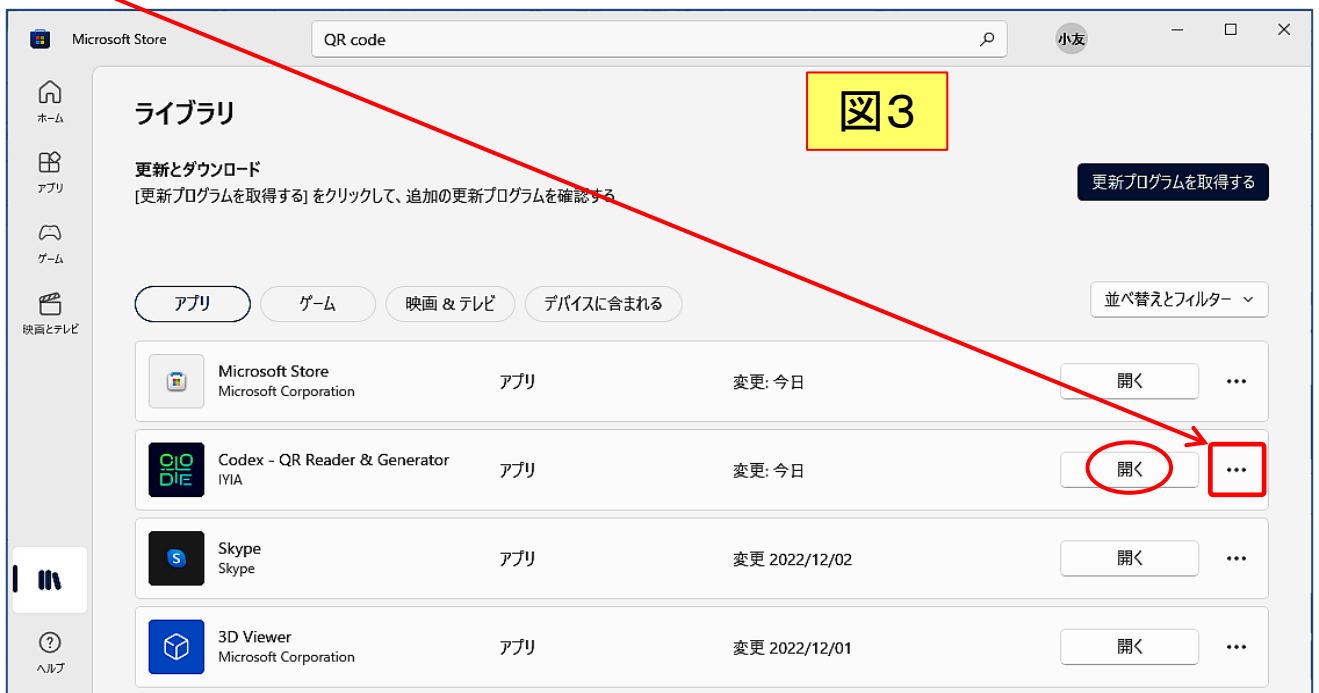
選択したソフト(Codex - QR Reader & Generator)の説明画面に切り替わるので、内容を確認して「インストール」をクリックする。→インストールが完了すると「開く」に表示が変わります。



この「開く」をクリックしQRコード用ソフトを開くことができます。

(4) 選択したQRリーダーソフトをスタートメニューに登録(ピン留め)

図2において左枠側の「ライブラリ」(赤点線枠部)をクリックすると、ライブラリの一覧が表示されます(図3)。(3)でインストールしたソフト(Codex - QR Reader & Generator)の右端の「...」部をクリックし、表示されるメニューから「スタートにピン留めする」をクリックします。

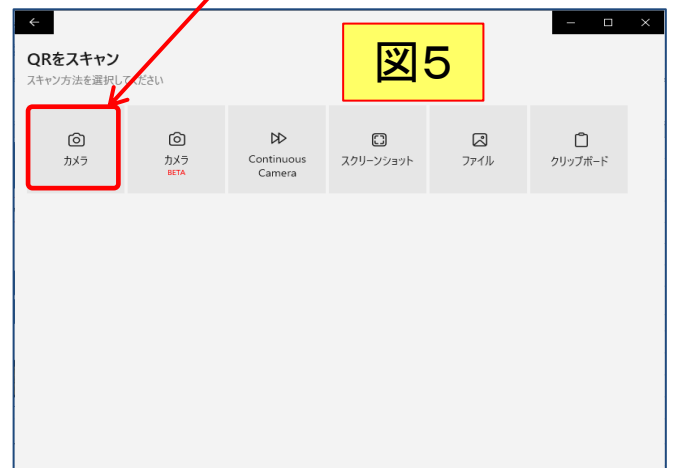
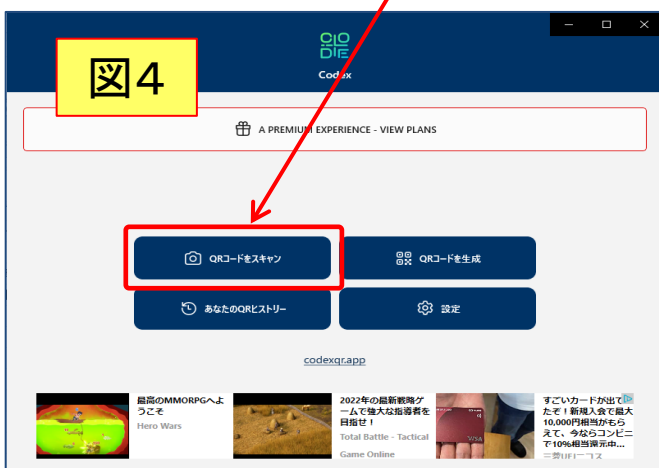


2. 実際にQRコードを読み取ってみましょう

(1) QRコード読み取りソフトを開く

図3において「開く」(赤丸部)をクリックして開くことができますが、ここでは図3を終了します。通常のソフトと同様に、「スタート」をクリックして「C」の項を探してゆくと、「Codex - QR Reader & Generator」が出てくるので、クリックして起動します。図4が起動した画面。

図4では「QRコードをスキャン」をクリック。⇒ 図5では「カメラ」をクリック。



これでパソコンのカメラが起動し室内の風景が表示されるので、カメラの前にQRコードを置くとQRコードを認識してそのURLが表示され、「リンクを開く」をクリックするとそのサイトが開きます。

(2) QRコード読み取りの実例



[QRコード例]

あしりべつ郷土館のQRコード
(拡大図は右)



カメラの前にQRコードをかざし、中央部の白枠内にQRコードが収まるように位置調整すると、コードを認識し図6→図7に表示が変わり、URLリンクなどが表示されます。



「リンクを開く」をクリックするか、自動でWebサイトが表示されます(図8)。

「デフォルトのブラウザで開く」をクリックすると、いつも使用しているブラウザを使ってサイトが開きます。



3、Windows 11 では標準のカメラアプリ

- (1) カメラアプリを起動します。(図9)
右側のメニューから「バーコード」をクリックします。
- (2) カメラにQRコードを映します。
読み取りができると、画面にURLが表示されます。
- (3) 表示されたURLをクリックします。(図10)
- (4) ブラウザが起動し、ページが表示されたことを確認します。

